2026 年　11 月　吉日

薬事委員会決定事項

薬事委員会　書記
薬剤部　木村　初、富士谷　昌典

2026 年 10 月 23 日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規採用医薬品

ファビハルタカプセル 200mg（血液疾患センター）【院外限定】
　薬効：　補体 B 因子阻害剤
　申請理由：　再発難治性 PNH 治療のため
　採用中止薬剤：　なし

ゾレア皮下注 300mg ペン（皮膚科）【外来限定】
　薬効：　ヒト化抗ヒト IgE モノクローナル抗体製剤
　申請理由：　シリンジ型よりも自己注射が導入しやすい
　採用中止薬剤：なし

アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩（皮膚科）【外来限定】
　薬効：　アレルゲン検査陽性対照薬
　申請理由：　プリックテストに使用
　採用中止薬剤：なし

トレムフィア皮下注 200mg ペン（消化器内科）【外来限定】
　薬効：　ヒト型抗ヒト IL-23p19 モノクローナル抗体製剤
　申請理由：　スキリージの効果が不十分の時に使用
　採用中止薬剤：なし

② 後発品医薬品について

後発品が年に 2 回、発売されるため、継続的な後発品の変更が必要

先発名	薬価	後発名	薬価
ハラヴェン静注 1mg	50,010	エリブリンメシル酸塩静注液 1mg「日医工」	23,399

③ 新規採用薬品の変更について

2026/6/26 の薬事委員会で承認いただいたヒブトロバック水性懸濁注射用（5 種混合ワクチン）ですが、当院では適応症の兼ね合いで納品できず、ゴービック水性懸濁注シリンジ（5 種混合ワクチン）へ変更させていただきました。

④ ネブライザー変更に伴う汎用オーダー変更について

ネブライザー変更に伴い、薬液をセットできるカップの最大容量が変更（カップ最大容量は約６ｍＬ）。

電子カルテ汎用オーダー入力にある下記セットを変更し、ベネトリン単独処方を追加いたします。

No.	現在	変更案
1	－	生食 5 mL ベネトリン 0.3 mL
2	－	生食 5 mL ベネトリン 0.5 mL
3	生食 10 mL ブロムヘキシン 1 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 1 mL
4	生食 10 mL ブロムヘキシン 1 mL、ベネトリン 0.3 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 1 mL、ベネトリン 0.3 mL
5	吸入　生食 10 mL ブロムヘキシン 1 mL、ベネトリン 0.5 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 1 mL、ベネトリン 0.5 mL
6	生食 10 mL ブロムヘキシン 0.5 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 0.5 mL
7	生食 10 mL ブロムヘキシン 0.5 mL、ベネトリン 0.3 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 0.5 mL、ベネトリン 0.3 mL
8	生食 10 mL ブロムヘキシン 0.5 mL、ベネトリン 0.5 mL	生食 5 mL ブロムヘキシン 0.5 mL、ベネトリン 0.5 mL
9	その他	その他